

令和5年度 成田市立玉造小学校 特別の教育課程（英語教育）の評価について

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和5年12月10日～令和6年1月26日

○アンケート対象者 全児童及び各学年抽出1学級保護者

児童生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	84.8%
2 あなたが、英語の時間で楽しいと思うのは、どのような時ですか。（複数回答）	
①英語の歌を歌うこと	43.6%
②英語を使って、友達やALTや担任の先生方と話をすること	21.2%
③英語のいろいろな言い方を勉強すること	20.0%
④英語を使ったいろいろなゲームをすること	73.9%
⑤いろいろな外国の様子を知ること	21.2%
⑥英語で友達や先生の話聞くこと	16.4%
⑦英語の絵本などを読んでもらうのを聞くこと	19.4%
⑧英語でカードなどをつくること	44.2%
⑨英語の文字や単語を読むこと	20.0%
⑩英語の文字や単語を書くこと	21.5%
3 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	75.2%
4 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	84.8%
5 英語を話したり、聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	94.5%
6 あなたは、英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	96.4%

保護者対象アンケートの結果

1 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか？（複数回答）	
①外国人に接したり、話したりすることが抵抗なくできる	43.8%
②英語に耳が慣れる	67.6%
③英語に興味をもち、親しむことができる	61.9%
④英語の発音が良くなる	36.2%
⑤中学校で英語の学習になじめる	36.2%
⑥英語で何か言おうとするなど、英語を使う姿が見られる	19.0%
⑦外国の国々の様子や、文化に興味をもつ	27.6%
⑧国際的な視野が広がる	27.6%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	3.8%
⑩人の話をよく聞くことができる	7.6%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	3.8%
2 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	78.1%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	13.3%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	4.8%
④その他	3.8%

その他の記述（主なもの）

- 1年生から英語の授業があるにもかかわらず、授業の中ではほぼ英語の力が育っておらず、形だけの英語教育でやる意味自体あるのか？疑問。どうせやるなら英語力を付けないと意味がない。これで『国際空港都市』なんて恥ずかしい。6年間もあるのだからクラス全員が英語を話せるようになるくらい本気で取り組んでほしい。
- 中学校の英語の教科書が変わり、文から入るので、小学校でABCはもちろん単語を少しでも多く覚えられる授業の取り組みをして頂けると助かります。英語塾に通っている子についてはいいですがそうでない子についてはいけないのが現状です。そういった所での改善策をお願いします。
- イのように異文化を理解し、国際社会の中で、自身も生きているという知識を自覚を持ったり、意識したりできるカリキュラムにすることによって、アのように英語の必要性を理解し、コミュニケーションが当たり前になると良いと思います。その基礎の流れを作る教育をして頂けると今よりもずっと良く楽しく学習できると思います。
- 英語に限らず実際に必要とされる能力だから。